

GMラウンド工法

GM ラウンド工法は、マンホール鉄蓋の周辺舗装を円形に切断して、マンホール鉄蓋の取替を簡単にかつ効率的に、仕上がりがよく行うために考えられたマンホール鉄蓋専用取替工法です。専用ブレードを交換することで、マンホール鉄蓋周辺の路盤をφ1050mm、φ1280mm に切断することができます。

円形切断操作により構造・操作ともにシンプルで、一般の工事業者の方でも簡単に操作することができる GM ラウンドカッターを用いて、マンホール鉄蓋の取替工事を高品質で安価に行うことができます。



操作が単純で簡単

円形操作により構造・操作ともにシンプルで、一般の工事業者の方でも簡単に操作することができます。

仕上がりがきれい

マンホール鉄蓋まわりを円形に切断するため、直線交差部が生じず、仕上がりがきれいです。

短時間で工事完了

短時間で工事が完了でき、工事費用を節約することができます。

優れた施工品質

専用表層材、専用路盤材の使用により、短時間で高強度が発揮でき、優れた施工品質を確保できます。

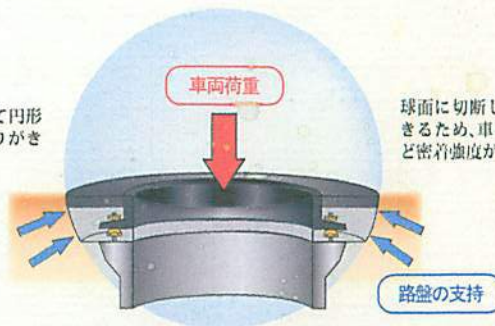
施工手順



- 1 切断作業**
GMラウンドカッターを設置し5cm 毎に最大15cm まで切断します。
- 2 土砂除去作業**
切断完了後、マンホール周辺の土砂を除去します。
- 3 路盤充填作業**
ラウンドベースを用いて路盤部を充填します。
- 4 表層材充填作業**
ラウンドベース硬化後、固まる君を敷き均し転圧します。
- 5 完成**
周辺を清掃して完了です。

GMラウンド工法の特徴

マンホール鉄蓋にあわせて円形に切断するため、仕上がりがきれいです。



球面に切断し、基礎部を支持できるため、車両荷重にかかるほど密着強度が増します。

表層材・路盤材



固まる君ミックス 細粒/密粒

- マンホール鉄蓋取替工事専用アスファルト系表層材です。
- ベース常温合材に硬化剤を混合後、加熱アスファルト合材と同様にプレートで転圧するだけで所定の強度を発現できます。
- 通常の常温合材に比べ、優れた耐久性があります。
- 硬化時間が早く、工事時間を短縮することができます。



ラウンドベース

- マンホール取替工事専用路盤材です。
- 無収縮、速硬化性モルタルで工事時間を短縮することができます。
- 骨材にリサイクル材(高がスラグ)を使用しているため、環境にやさしい商品です。
- 硬化開始後、ゲル化の状態でも木こて等を使用し、傾斜施工に対応することができます。

●標準仕様

商品名	GMラウンドカッター	GMラウンドカッターL	
乾燥重量	143kg	149kg	
外見寸法	全長 × 全幅 × 全高	866 × 1210 × 965mm	986 × 1210 × 965mm
占有領域	最大回転半径	802mm(φ1280切断時)	914mm(φ1570切断時)
	最小回転半径	710mm(φ1050切断時)	790mm(φ1280切断時)
切断装置	切断方式	球面切断	
	最大切断深さ	150mm	
	可能切断径	φ1050mm、φ1280mm	φ1280mm、φ1570mm
水タンク容量	20リットル		
エンジン仕様	ロビンエンジンEH-25D		

※商品の仕様は、予告なく変更する場合がございます。